旭川 2021年8月1日 入札公告から適用 配点表 若手技術者評価型(同等評価型)

評価項目 大項目	中項目	小項目	評価基準		施工能力評価型 一般土木(河川・道路) 2．5億未満 施工能力評価型Ⅰ・Ⅱ Ⅰ型・Ⅱ型(難易度Ⅱ) 評価	配点	施工能力評価型 一般土木(河川・道路) 2．5億以上 施工能力評価型Ⅰ Ⅰ型(難易度Ⅰ～Ⅲ) 評価	配点	施工能力評価型 一般土木(農業) 2．5億未満 施工能力評価型Ⅰ・Ⅱ 1.6億未満 Ⅰ型・Ⅱ型(難易度Ⅱ) 評価	配点	1.0～2.5億 Ⅰ型・Ⅱ型(難易度Ⅱ、Ⅲ) 評価	配点	施工能力評価型 一般土木(農業) 2．5億以上 施工能力評価型Ⅰ Ⅰ型(難易度Ⅰ～Ⅲ) 評価	配点	施工能力評価型 舗装 2．5億未満 施工能力評価型Ⅰ・Ⅱ 0.8億未満 Ⅰ型・Ⅱ型(難易度Ⅱ) 評価	配点	0.8～1.2億 Ⅰ型・Ⅱ型(難易度Ⅱ) 評価	配点	1.2～2.5億 Ⅰ型・Ⅱ型(難易度Ⅱ) 評価	配点	施工能力評価型 舗装 2．5億以上 施工能力評価型Ⅰ Ⅰ型(難易度Ⅰ～Ⅱ) 評価	配点
施工能力等	技術者	過去15年度の同種工事の実績 同種性・立場 （Ⅱ型）	より同種性の高い工事において、主任(監理)技術者又は現場代理人、担当技術者として従事	必須	3.0(7.0)	3.0(7.0)	3.0	3.0	3.0(7.0)	3.0(7.0)	3.0(7.0)	3.0(7.0)	3.0	3.0	3.0(7.0)	3.0(7.0)	3.0(7.0)	3.0(7.0)	3.0(7.0)	3.0(7.0)	3.0	3.0
			同種性が認められる工事において、主任(監理)技術者又は現場代理人、担当技術者として従事		1.5(3.5)		1.5		1.5(3.5)		1.5(3.5)		1.5		1.5(3.5)		1.5(3.5)		1.5(3.5)		1.5	
		過去10年度の北海道開発局発注工事の監理技術者又は主任技術者あるいは現場代理人の成績（当該工事と同じ工事区分の任意の1工事）	80点以上																			
			76点以上80点未満																			
			72点以上76点未満																			
			68点以上72点未満																			
			65点以上68点未満																			
		過去4年度の北海道開発局長等優良工事表彰の有無 ※舗装工事については、舗装工事のみを加点対象とする。	①局長表彰（同一事業部門限定） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通大臣賞																			
			①旭川開発建設部長表彰(同一事業部門限定) ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通奨励賞																			
		主任(監理)技術者の資格 ※追加項目(オプション)としては残すが、標準的には評価しない	技術士を有している又は1級土木経験年数5年以上 工種区分に応じて資格を追加する	選択																		
			上記以外																			
		CPDへの取組 （Ⅱ型）	指定団体の一定数以上の認定あり		0.5(1.0)	0.5(1.0)	0.5	0.5	0.5(1.0)	0.5(1.0)	0.5(1.0)	0.5(1.0)	0.5	0.5	0.5(1.0)	0.5(1.0)	0.5(1.0)	0.5(1.0)	0.5(1.0)	0.5(1.0)	0.5	0.5
		施工監理能力の確認（書面）（Ⅰ型）	当該工事での留意事項 3項目程度まで		10.0 ～ 0.0	10.0	10.0 ～ 0.0	10.0	10.0 ～ 0.0	10.0	10.0 ～ 0.0	10.0	10.0 ～ 0.0	10.0	10.0 ～ 0.0	10.0	10.0 ～ 0.0	10.0	10.0 ～ 0.0	10.0	10.0 ～ 0.0	10.0
	小計		（ ）書きはⅡ型		13.5(8.0)		13.5		13.5(8.0)		13.5(8.0)		13.5		13.5(8.0)		13.5(8.0)		13.5(8.0)		13.5	
	企業（地域以外）	過去15年度の同種工事実績	より同種性の高い工事実績あり	必須	4.0	4.0	5.0	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0
			同種性が認められる工事の実績あり		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年度の北海道開発局発注の全工事（舗装含む）成績の平均点（2年度対象。ただし、2年度の実績がない場合は4年度を対象。過去4年度の実績がない場合は6年度対象。過去6年度の実績が無い場合は8年度。過去8年度の実績が無い場合は10年度対象） ※舗装工事については、舗装工事のみの平均点とする。	80点以上		5.0	5.0	6.0	6.0	5.0	5.0	5.0	5.0	6.0	6.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	6.0	6.0
			76点以上80点未満		3.8		4.5		3.8		3.8		4.5		3.8		3.8		3.8		4.5	
			72点以上76点未満		2.5		3.0		2.5		2.5		3.0		2.5		2.5		2.5		3.0	
			68点以上72点未満		1.3		1.5		1.3		1.3		1.5		1.3		1.3		1.3		1.5	
			65点以上68点未満		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年度の北海道開発局長等優良工事表彰の有無（2年度対象）及び工事成績優秀企業認定の有無（1年度対象）、北海道開発局i-Con奨励賞（1年度対象）、国土交通省i-Construction大賞（2年度対象）（※局長表彰、旭川開発建設部長表彰、i-Con奨励賞、i-Con大賞の重複評価は行わない。） ※舗装工事については、舗装工事のみを加点対象とする。	局長表彰（同一事業部門限定）		2.0	最大 2.5	2.0	最大 2.5	2.0	最大 2.5	2.0	最大 2.5	2.0	最大 2.5	2.0	最大 2.5	2.0	最大 2.5	2.0	最大 2.5	2.0	最大 2.5
			旭川開発建設部長表彰（同一事業部門限定）		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0	
			北海道開発局i-Con奨励賞		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5	
			国土交通省i-Construction大賞「国土交通大臣賞」		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0	
			国土交通省i-Construction大賞「優秀賞」		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0	
			工事成績優秀企業		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5	
		舗装施工管理技術者(日本道路建設業協会認定資格)の配置	1級×1＋2級×0.5	舗装工事において選択	1.0以上										1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
					1.0未満										0.0		0.0		0.0			
		技能者の元請比率	元請比率=(元請の配置予定技能者数＋子会社の配置予定技能者数)／全配置予定技能者数		0.7以上										1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
					0.7未満										0.0		0.0		0.0			
		主要機械の元請比率	元請比率=(元請が保有している配置予定主要機械数＋子会社が保有している配置予定主要機械数＋元請が長期リースしている配置予定主要機械数)／全配置予定主要機械数		0.5以上										1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
					0.5未満										0.0		0.0		0.0			
		NETIS登録技術活用 （新技術活用の原則義務化部門は除く）	「有用な新技術」に位置づけられている関連分野での「自社開発技術」を当該工事へ活用する	選択	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			関連分野での「自社開発技術」を当該工事へ活用する。又は、「有用な新技術」で「他社開発技術」を当該工事へ活用する		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5	
			新技術を当該工事へ活用しない		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
		新技術導入促進（Ⅰ）型での新技術活用提案 ※S型又は施工能力評価型で適用可	提案された新技術(NETIS登録)の活用が有効かつ具体的である場合		2.0	(2.0)	2.0	(2.0)	2.0	(2.0)	2.0	(2.0)	2.0	(2.0)	2.0	(2.0)	2.0	(2.0)	2.0	(2.0)	2.0	(2.0)
			提案された新技術(NETIS未登録)の活用が有効かつ具体的である場合		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0	
			提案された新技術の活用が有効かつ具体的的でない場合		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
		情報化施工技術活用 （有意義な技術があれば適用）	NETIS登録技術の活用と重複加点はしない		1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)
		ICTの活用 （ICT活用評価対象工事のみ）			1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)
		登録基幹技能者等の配置 （登録基幹技能者等の活用対象工事のみ）	優秀施工者国土交通大臣顕彰者は表彰から10年間、技能士は特級、1級、単一等級のみ加点 登録基幹技能者		1.0	最大 (1.0)	1.0	最大 (1.0)	1.0	最大 (1.0)	1.0	最大 (1.0)	1.0	最大 (1.0)	1.0	最大 (1.0)	1.0	最大 (1.0)	1.0	最大 (1.0)	1.0	最大 (1.0)
			建設マスター		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0	
			技能士		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5	
		本支店、営業所の所在地	○○事務所管内本店		2.0	2.0	1.0	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			旭川開発建設部管内本店		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.5	
			道内本店				0.0		0.0		0.0		0.0				0.0		0.0		0.0	
			道内支店・営業所																			
		過去10年度の近隣地域(開発建設部内)での施工実績	あり		2.0	2.0	1.0	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			なし		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
		維持工事の施工実績 【道路部門のみ】	・工事区分が「一般土木」について、当該工事区間または箇所が年間維持除雪工事の区間内にある場合、その年間維持除雪工事(工事区分「維持」)の施工実績が連続5年以上 ・工事区分が「舗装」について、当該工事区間または箇所が年間舗装維持工事の区間内にある場合、その年間舗装維持工事(工事区分「維持」)の施工実績が連続5年以上		0.5	【0.5】	0.5	【0.5】							0.5	【0.5】	0.5	【0.5】	0.5	【0.5】	0.5	【0.5】
		過去3年度の社会資本の整備・管理に関するボランティア活動(農業は、農業施設の保全活動(2年間対象))又は災害活動	実績等が確認できること ※最大1点までとする ・災害活動またはボランティア活動の記載はそれぞれ1件ずつ2件までとする。 ・農業施設の保全活動は2件まで記入できるものとする。 ・ただし、評価対象は1件のみ。	必須	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		災害協定の有無 （当年度用）	防災協定が締結されている		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		その他																				
	小計		【 】書きは道路部門限定		18.5【19.0】		18.5【19.0】		18.5		18.5		18.5		21.5【22.0】		19.5【20.0】		19.5【20.0】		22.0【22.5】	
技術提案等	技術提案等	簡易な技術提案	施工上の課題に対する考え方等	必須																		
		施工計画	施工計画が適切に記載されている																			
			施工計画が不適切である																			
		技術提案（段階選抜時）	高い効果が期待できる																			
			効果が期待できる																			
			一般的事項のみの記載となっている																			
		技術提案（段階選抜後）	高い効果が期待できる																			
			効果が期待できる																			
			一般的事項のみの記載となっている																			
		技術提案	施工上の課題に対し、最も優位な効果が期待できる																			
			施工上の課題に対し、優位な効果が期待できる																			
			施工上の課題に対し、効果が期待できる																			
			不適切ではないが、一般的事項のみの記載となっている																			
			技術提案が不適切である																			
段階的選抜																						
ヒアリング	ヒアリング	監理能力	十分な監理能力が確認できる	選択																		
			一定の監理能力が期待できる																			
			上記以外																			
		施工計画	施工計画の説明が適切である																			
			施工計画の説明が不適切である																			
		技術提案に対する理解度	提案を十分に理解している																			
			提案を理解している																			
			上記以外																			
減点項目		直近の措置	指名停止	必須	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)	(−1.5)
			文書注意		(−1.0)		(−1.0)		(−1.0)		(−1.0)		(−1.0)		(−1.0)		(−1.0)		(−1.0)		(−1.0)	
			口頭注意		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)	
		修補請求	修補請求 （低入札工事であった場合は下段の点数）		(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)
配点合計		技術提案等																				
		技術者	（ ）書きはⅡ型		13.5(8.0)		13.5(8.0)		13.5(8.0)		13.5(8.0)		13.5		13.5(8.0)		13.5(8.0)		13.5(8.0)		13.5	
		企業			12.5		14.5		12.5		12.5		14.5		15.5		15.5		15.5		17.5	
		企業（地域）	【 】書きは道路部門限定		6..0【6.5】		4.0【4.5】		6.0		6.0		4.0		6..0【6.5】		4.0【4.5】		4.0【4.5】		4.0【4.5】	
		合計																				